



平成 22 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス
 代表者名 代表取締役社長 山本 晃
 (コード番号：8692 東証・大証 第1部)
 問合せ先 企画総務部長 金子文郎
 (電話番号：03-3666-9378)

減損損失の計上および平成 22 年 3 月期 業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 23 日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産の減損損失の計上について決議いたしました。また、最近の業績動向および当該決議事項を踏まえ、平成 22 年 3 月期の業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社では、振替決済等の業務において、株券電子化のシステム対応時に処理能力の強化を図りましたが、世界的な金融危機を背景とした顧客の戦略転換などにより取扱件数が減少しております。また、封入封緘業務において、一部大手顧客との業務継続交渉不成立により設備機器等の稼働率が低下しております。

当社は、こうした状況を事業の採算性も含め考慮した結果、これらの業務において構築したシステム・機器などについて、将来的にも投資額の回収が一部見込めないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、平成 22 年 3 月期において減損損失を特別損失として計上することといたしました。

当該事象により、平成 22 年 3 月期の連結決算において 2,672 百万円、また単独決算において 2,678 百万円の減損損失を特別損失として計上いたします。

2. 平成 22 年 3 月期の業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 3 月期 年間 (予想)	13,539	△938	△844	△5,957
平成 21 年 3 月期 年間 (実績)	19,271	1,710	1,869	△1,389

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 3 月期 年間 (予想)	9,499	△1,650	△1,408	△5,941
平成 21 年 3 月期 年間 (実績)	14,738	950	1,244	△1,540

当社グループは株券の電子化という事業環境の変化を見据え、日本版クリアリングファームのビジネスモデル確立に向け、業容の拡大を進めてきた結果、株式等注文執行取次業務、ネット証券向け口座開設事務などの売上比率が高まり、業務構造が大きく変化しております。したがって、業績予想の開示は行っておりませんが、合理的な見積もりが可能となった時点ですみやかに発表することとしております。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当決算の内容につきましては、4月30日に公表を予定しております。

以 上